

被災自治体への技術支援 ～災害緊急調査～【岩手県 (R6.8.29)】

○被災自治体からの要請を受け、国土交通省の災害査定官が速やかに被災箇所へ赴き、災害復旧の迅速化に向けた復旧方針・工法等の技術的支援・助言(災害緊急調査)を実施

○岩手県では、県管理施設5箇所の災害緊急調査を実施

位置図



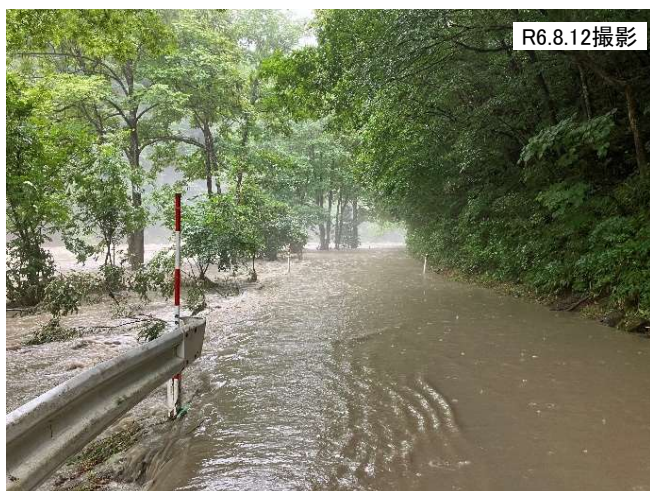
いっばんけんどう ふだいこやせ せん
一般県道普代小屋瀬線(岩泉町)
被災状況



緊急調査状況(普代小屋瀬線 半城子)
【助言】
・前後施設に合わせた復旧で問題ないと考える。



緊急調査状況(普代小屋瀬線 川口)
【助言】
・護岸の健全性により、改良済み区間の護岸高に合わせる原形復旧や被災原因除去のための張コンクリートによる復旧など、様々なパターンが考えられるため、詳細に確認のうえ、復旧方針を検討すること。



いっばんけんどう あつかたまがわ せん
一般県道安家玉川線(野田村)
被災状況



緊急調査状況(一般県道安家玉川線 根井)

【助言】
・溢水区間の嵩上げは、河川の流下能力も考慮し検討すること。
・平成28年に復旧した護岸は健全であるが、護岸背後に露岩が見られる区間においては、路面の嵩上げ検討の他、溢水に耐えられる構造での原形復旧(通常の碎石路盤に替えて、セメント改良土や貧配合コンクリートで埋め戻し、Co舗装にするなど)も検討すること。

